



部活動の地域展開・地域連携を進めます！

2022年にスポーツ庁・文化庁から学校部活動の在り方等に関するガイドラインが発表され、伊賀市でも、子どもたちが将来にわたり持続可能な地域スポーツ・文化活動に親しめるよう取り組んでいます。「地域クラブ活動」を拡大・充実させ、部活動の地域展開・地域連携を進めていきます。

「地域クラブ活動」ってなに？

学校部活動

- ▶ 学校が行う。(学校の教育活動)
- ▶ 学校で行う。
- ▶ 教職員、部活動指導員等が指導。

学校単位での部活動 例：〇〇中学校での部活動



地域クラブ活動

- ▶ 地域が行う。
- ▶ 学校などいろいろな場所で行う。
- ▶ 地域の指導者が指導。(教職員が地域の指導者として指導する場合もある。)

地域クラブ活動 例：〇〇市町村での地域クラブ活動

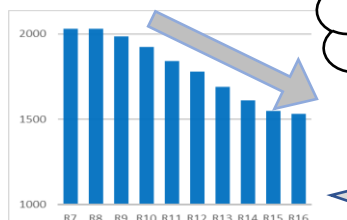


参考・出典：
スポーツ庁
部活動の地域連携
地域移行ポスター

なぜ、これまでどおりの部活動ではいけないの？

深刻な少子化が進む中・・・

- 入りたい部活動が学校にない。
- 大会に参加したいが人数が足りない。
- 専門の先生がいない。



学校だけでは、
子どもたちの活動が
保障できない・・・

R16までに
市内の中学生の数が
約500人減少

「地域展開」「地域連携」により・・・

- ◆ やりたい子がやりたい活動に取り組める。
- ◆ 専門的な指導が受けられる。
- ◆ 将来もスポーツ・文化活動を続けて親しむことができる。



「地域移行」から「地域展開」へ

スポーツ庁・文化庁から、「地域移行」という名称を「地域展開」に変更することが示されました。伊賀市でも、生徒の活動を広く地域に開き、地域全体で支えていくものとして、呼び方を「地域展開」とします。

「地域連携」も進めます

「地域連携」とは、休日の部活動の地域展開を進めていく過程にある取組で、部活動において生徒の活動機会を確保するものです。

- (例)・部員の少ない学校が複数校で活動する(合同部活動)。
- ・通う学校に希望する部活動のない生徒が他校の部活動に参加する(拠点校部活動)。
- ・部活動指導員等の地域の人材を活用する。 など

◆伊賀市における「部活動の地域展開・地域連携」の予定◆

2024～2025年度

「軟式野球」「剣道」

「陸上競技」を地域展開

2026年度

さらに複数の部活動を段階的に地域展開

※合同・拠点校部活動などの地域連携も進めます

2026年度末

休日における学校部活動の

地域展開を完了予定

※休日の学校部活動を地域に展開するための受け皿となる地域団体や指導者の状況等から、競技ごとに段階的に進めていきます。

※現在、伊賀市内で休日に活動している部活動(サッカー、バスケットボール、ソフトテニス、バレーボール、卓球、吹奏楽)を地域展開します。

実施している「地域クラブ活動」

【軟式野球】

崇広ベースボールクラブ(対象:崇広・城東・島ヶ原)

緑ヶ丘ベースボールクラブ(対象:緑ヶ丘・上野南・青山)

大山田ベースボールクラブ(対象:大山田・柘植・霊峰・阿山)

【陸上競技】

みどりがおかりくじょう 緑ヶ丘陸上クラブ(対象:緑ヶ丘)

ゆめが丘陸上クラブ(対象:市内中学校)

PBASE(対象:市内中学校)

【剣道】

伊賀剣道クラブ(対象:市内中学校)

府中剣道クラブ(対象:市内中学校)



※休日における部活動の地域展開・地域連携について取組を進めます。平日はこれまでどおり部活動を行います。

「部活動の地域展開」Q & A

Q:地域クラブ活動は、活動回数や時間はどれぐらいですか？

A:中学生の発達段階を考慮して、ふさわしい回数や時間を決めます。現在も、部活動ガイドラインをもとに活動時間や休養日を決めており、土日のいずれか1日、3時間の活動が基本となります。

Q:休日の部活動が地域クラブ活動になった場合、中学校体育連盟・吹奏楽連盟の大会への参加はどうなりますか？

A:2023年度から、地域クラブ活動単位での参加は認められています。(種目ごとに出場条件あり)

Q:地域クラブ活動では参加費用がかかりますか？

A:地域展開完了後は活動にかかる費用(保険加入、指導者謝金、大会参加費等)は保護者の方に負担していただくことが原則となります。2026年度末完了予定までの段階的な展開期間中は費用はかかりません。ただし、個人で使用するもの等は負担していただきます。

Q:地域クラブ活動には必ず参加しなければならないのですか？

A:参加は自由であるため、所属している部活動とは異なる種目へ参加することや、休日の地域クラブ活動に参加せずに趣味や学習の時間等を増やすことも考えられます。また、部活動には所属せず休日の地域クラブ活動のみに参加することも考えられます。

学校部活動及び



新たな地域クラブ活動の
在り方に関する
総合的なガイドライン

(2022年12月 スポーツ庁)



三重県部活動ガイドライン
および新たな
地域クラブ活動方針

(2023年12月 三重県)



伊賀市部活動
ガイドライン
(2021年3月 伊賀市)